



名前を裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

私は原爆先生のお父さんが、17才で兵士になつたのはびっくりしました。なぜなら、ふつうは21才でなるそりですが、4才もはやく兵士になつていたからです。兵士として、何とでも、多くの人々を助けたいと言つていました。でも、原爆で多くの人がおなくなりになつたことを聞いて、胸が痛みました。兵士としてがんばつていたのに、こんなことを聞くと、悲しくなつたと思います。今回の授業を通して、この原爆のことを、くわしく学ぶことができました。学んだことを忘れずにしていきたいと思います。また、最後に原爆先生のお父さんが当時のことを語つていた時、と中で泣いていました。それだけ、多くの人がおなくなりになつてしまい、助けられなかった罪悪感も少しあつたのかと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

右側は裏面に記入してください



今日は、原爆を適用して戦争は絶対
対にしてはならないのだと分か
りました。また、戦争をすることで
人々にどのようなことをもたらし
てしまうのかも分かりました。最
初は単に戦争は絶対にしてはな
らないと思っていましたが、今日の
特別授業を聞いて、戦争の恐ろ
しさや、戦争をしないで平和に暮ら
している自分たちの幸せもよく分か
りました。他にも戦争をした人々は、
どのような思いが、気持であったの
か自分でも想像してみました。
人々は、病気が、発熱にたえなが
らも、国のため、家族のためと一生
けん命戦争をしていることにすごく
感心しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

表

ぼくは今日いままで原爆のくわしいこ
とまで知らず、原爆ドームだけ知って
いました。なので今日、原爆のことについ
よく知ることかできました。

なぜ原爆ドームというのかも知りました。
原子爆弾というのが落とされて、
ほとんどの家や建物はこわされてし
まいました。この原爆ドームだけ
少しはこわれてしまいましたが、
部分だけ残っていました。そこから原爆ドームになりました。
原子爆弾が落ちて近くの川に人
が暑くて飛びこんでそのまま川に入った
人は死んでしまい、川の水より人の
死体の方がタライということが分って
すごく悲くなってしまいました。けどまた
こういう話が聞きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

ぼくは、今日のこの授業で原爆先生のお父様のお話を聞けてよかったです。そのことで思ったことは、何かがあります。一つ目は、戦争は、絶対にあては、いけないと思いました。その思った理由は、広島で4トンぐらい原爆があち、10万人以上が「死に、とてもせけど」をしている人や顔がまっ黒になったりしている人などいるときいて、自分の心もいたくなったり、お父様たちは、17さい以上の人が兵士にならされたりしてかわいそうだと思いました。また、病気のほうでは、多量の放射線をおび、原爆しょうなどをおし、いっぱい人が死んだりしました。また、長さきでは、「トルボー」という原爆を標行9632mから4トンの原爆をおとしたりし、多くの死者もでました。広島では原爆のせいでのびる、かどけたりしているのを見てもち悪くなりました。でも今日話をきいて学べたこともあったので、きけてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、今回の学習で感じたことがたくさんあります。

ぼくが今回の学習で特にきょうみを持ったのは二つあります。

まず一つ目は原子火暴弾の温度についてです。なぜ温度にきょうみを持ったかというと火のひかりはかかれろぐらいと原火暴先生が言ったからです。

ぼくはそれを聞いてびっくりしました。ぼくは、この原子爆弾は衝撃波かとても強くて火なんでも出ないと思っただからです。

二つ目は死体の数です。理由は、ぼくか思っただのとちがったからです。ぼくは、死体の数は1万人ぐらいでしかかいてる人が多いと思っただら全然ちがったからです。

ぼくはこの原火暴でたくさんの死者が出てたことと、悲しんでる人がいてそれとたいていのかいがかいてたこととあらためて分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

申
厚
紙

私は、原爆先生の特別授業を受講して、核兵器とはとても恐ろしい物だと思いました。中心温度は10000000℃という想像とできない火の玉が降り、一瞬で建物を壊してしまいました。また、何母と放射能に苦しんでいる人がいます。他の国では、原子爆弾は泥沼化していた太平洋戦争を終らせた救世主だと言われたそうですが、とんでもありません。広島市では市民35万人のうちの10%が被爆し40%が亡くなりました。先生の父の吉三さんが体験したこと、まるで地獄のように感じられました。このような恐ろしいものをまた使ってははいけません。自衛が出来るとは少ないですが、戦争はしてはいいないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

今回の原爆先生の話を聞いて、戦争の事も、と知れて、これからの生活の中でも、原爆の事や戦争の事をふり帰って見たり、物を買う時に、昔のおやつや食べ物などを考えたりして、昔の過酷さを感じて生きて生きたいし、それに原爆の話を聞いて、昔の人はどうやって死んでしまったのかや、どうやって生き残ったかがわかたし、父により一番びっくりしたのは、皮膚が熱でとけて、指の先がタラタラたれていたという話を聞いて、頭で考えていると、ゾッとして、きもちわるかったけど、少し見て見たいという思いがありました。

この話を聞いて、昔の人は、とても辛い人生を歩んできたと言う事がわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて自分か
知らなかったことが何にかあります。

1つ目は、流川で防火用水の桶の中に遺体
があるというところで、それを見たとき風速が
熱かったんだなと思った。

2つ目は原爆のすごいです。まずおどろいた
のは、熱線です。その温度7000°に「丸こげ
じん」と思わせたと言っていました。被爆者
に出る原爆の放射線からの病気です。そ
の放射線については後で自分で調べよ
うと思いました。

3つ目は、原爆での死亡率です。なんと死亡
率70%という高い数で、これで生き残り
ている人はすごく運がよかんだなと
思いました。この学習であらためて原
爆のおそろしさをおぼえました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を絵面に入れてください

私は原爆先生の特別授業を受講して、戦争の悲惨さを改めて知りました。私は前、テレビで「この世界の片隅に」という映画を見ました。この映画は戦争についての映画でした。原爆にあったお母さんと子どもを見たときとても「こわい」と思いました。その映画を見てからは、テレビで戦争についてのニュースが流れると、戦争について深く考えるようになりました。原爆先生の話が聞いているときは、その光景が目に見えんできました。原爆先生の話は映画よりもっとひどくて、とても悲しくなりました。私は、池田義三さんが言った「きれいすぎる」という言葉がとても印象に残っています。ろう人形や言葉で表せないほど、ひどかったんだと思います。「戦争は、絶対にしてはいけない」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は横面に記入してください

私は、原爆先生の授業をしてみても、
 こわい気分がかなしい気分をして
 自分がその場にいたら、くるしいと思っ
 てその人物になりきって、聞いていまし
 た。くるしい気持ち、いたい気持ち、
 さみしい気持ちをしました。

私は、ささいな事で泣いていられ
 ないなと思いました。

原爆少年の写真や、動画を見て、
 ぜったいに、戦争をどうでもいいと思
 っては、いけないなと思いました。
 今回のじゅまようを通して、これが
 からは、ささいなことや、くだらないう
 ことで、ケンカをしないこと、泣かないは
 らにしようと思いました。



名前は横面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



今日、原爆先生の授業を受けて
今まで深く考えたことがなかった原爆
について深く考えるようになりました。
原爆について考えてみて、人は最初
にかんじたことは戦争をやることは
絶対にいけないということです。
また、原爆とはどういうものなのかや
原爆がもたらす被害についてして
すごく、むねが痛くなるところがありました
た。特にむねが苦しくなったところは、人間
の皮ふがむけてしまうところでした。今では、
絶対に考えられないことだと思いました。
また、原爆の後の様子を教えもらった
後は、被害を受けた方だけでなく
兵士の方も大変だし、複雑な思いで
やっているんだなと思いました。
この授業を受けたからこそ、戦争の
とあさと戦争はやるはいけないとい
うことがわかりました。



名前と登録号を入力してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



原爆のことをくわしく教えてもらって
まず、最初におもったことは戦争は
いけないことだと思ひ、教えてもらうときに自分の
体で表現していて分かりやすかったです。
特に原爆の音を表現したときは
びくびくしたので、戦争の場所にいる人
はすごくびくびくしていると考えました。
他に熱気泉のはなしをしていたときその
あつさは、7000℃という温度でそれが
600m上にあると考えるとじくじくのように
思いました。原爆にあつた人たちの体は
ボロボロでとけてしまうと教えてもらってとても
おそろしくこわいと感じました。
最後のビデオで助けたくても助けられない
と聞いてもし自分がその立場だったら
とても悲しくなっていたと思ひます。そしてはなしを
いるだけでなってしまうのでとても悲しく
つらかったんだなと感じ、戦争は終わった
後でも大変だったと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前と職名に記入してください

私は今日、原爆先生の話をきいて、とてもぞくぞくしました。原爆の事は全然知らなくて、あまり興味がありませんでしたが、今日話をきいてたくさん分かった事がありました。原爆された場所は広島と長崎で、原爆はとてもあつくて、人の皮がはがれてしまうとききました。やけどでうでを、ななめ下にたらしして歩くのは、わきがこすれて、痛いからと、言っていて相当痛かったのだと思いますし、本当におそろしいと思いました。一秒で何もかもが焼けてしまうので、原子爆弾は、こわいと思ったし、二度とこういう事がおきてはいけなしいと思いました。これからは、原爆の事を考えていき、もっと知っていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けてびっくりしたことが一つあります。

1つ目は、原爆だけでもたくさんの方が亡くなったということです。私が今まで思っていた原爆は空から原子はくた人が落ちてきて、それがばく発して、周りが焼けて、人がツツシケカをするものだと思っていました。ですが、原爆先生から、「人間ではない姿」と聞き、どれだけ原爆のいカがあるのだろうとびっくりしました。

2つ目は、原爆先生のお父さまの義三さんが2度目に広島に来たときにおっしゃった「きれいすぎる」という言葉についてです。私はあのろう人形を写真で見ただけでもクロイと思ったのに、義三さんは「きれいすぎる」とおっしゃっていて、どんな風景で9日間いたのだろうと思いました。原爆先生の授業を受けて、本当の原爆について知ることができました。



名前と顔面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今日の授業で心に残ったことがあります。私はまず、衝撃波の速さ毎秒440mもあるということにおどろきました。

私の知っている速さは新幹線の速さくらいまでだと思っていたのでびっくりしました。

二つ目におどろいたことは、今回授業して下さった原爆先生のお父さんが、17歳のときにたくさんの方が放射線を浴びたことで体の皮膚がはがれたり、がんになってかみの毛がぬけることがあることを知ってとてもおどろきました。

三つ目におどろいたことは広島が35万人ではなくだんで被爆者数は24万人で死数は14万人で死亡率40%なので5人に2人が死亡してしまったのでとてもかわいそうだなと思いました。

今日のこの授業を生かしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆や戦争について学び、原子爆弾のおそろしさや、原爆で何が起きたのか、くわしく知ることができました。義三さんが原爆のときの様子などの色々なできごとを最後のビデオで教えてくれました。ぼくはそれを見て、あの戦争はもう二度とほらない、と強く思いました。ぼくが一番心に残っているのは皮膚がやけている人です。トラックが爆心地に近づいていくにつれ皮膚がやけただれいている人などが増えて最終的には人間とは思えない人や男女の区別がつかない人などがいて今後一生こんなことはおこしてはならないと思いました。この学習を得てあらためて命の大切さなどを生きていく上で大切なことをたくさん学んだと思います。これからの生活に役立ちたいと思います。



名前や顔面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



原爆先生の特別授業を受けて
原爆のこわさや恐しさを改めて
知りました。先生の話を聞いて
いると私までその場所にいるよう
で、すごくドキドキしました。

私は、あまり原爆のことを知りま
せんでしたが、今回の授業を聞いて
いて、原爆のことは日本人として
き、と知っていた方がいいことだと思
いました。

私が一番印象に残っていることは
原爆で大やけどをってしまった人の
ことです。

この体験はなかなかできな
いことなので、すてきな体験で
した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前と顔面を記入してください

表

今回の特別授業を受けて改めて戦争しては絶対にいけないということを学ぶことができました。私の祖父も、その時の戦争を体験しているので話を聞いたことがあるのですが、私はまだ全然そのおそろしさをじ、かんできていませんでした。でも今回、さまざまなお話や、~~本人~~本人からのメッセージで、戦争のおそろしさや悲しさがよく分かりました。

中でも私は、「きれいすぎる」という言葉がとても印象に残りました。原爆く先生のお話の中に、私はつい耳をふさいでしまったり、えいぞうから目をそむけてしまったりしてしまってもつらすぎるシーンがたくさんありました。でも本当に体験した人は、私たちには想像もできないくらいのおそろしさがあつたということを知りされるとても重い一言だったと思います。今回のお話は、私の一生心に残るとても大切な話でした。私もこれからこの話を何度も聞いていきたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して



名前は空欄に記入してください

私は今まで、戦争や原子爆弾についてあまり考えたことがありませんでした。でも今日、特別授業を受けて原子爆弾や戦争のことをもっと深く知ることがくなりました。私は今年、原爆ドーム、平和記念公園、平和記念資料館に行きました。私は、平和記念資料館の絵にとってもおどろきました。すごく苦しそうな様子や、つらそうな写真がタタカかってあり、見ているとショックを受けました。でも今日の話を聞いていると、資料館にかかってあった絵よりもっと苦しそうな様子や、つらそうな様子だと考えるととても気持ちが悪くなりました。最後の「きれいだな」の一言は、私はすごく重く感じました。これからは、もっと戦争のことについて深く感じてもらい、これからの世界へつなげていきたいと思えます。



原爆は心に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して



私は、今まで原爆について調べたことはありませんでした。しかし原爆先生の話を耳にしたとき原爆はとてものこわいということがい分かりました。その原爆の話は、熱くて苦しんでいる人たちを助けてあげようと手をのばし、もちあげようとしたときに、手のひらが、すべておけ、もう手は、骨しかみえないじょうたいになってしまい痛く、助けてあげることが、難しかったというのです。そして、辺りを見わたすと死体が積み重なってたおれていることも多かったそうです。私はこのような話を聞き、あらためて原爆はとてもの怖いものと恐怖をもちました。これから私は原爆のことをもと知り、平和な国を守りつづけていきたいです。また、広島市の原爆ドームに行き、当時の様子を自分の目でも見たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

写真は各箇所に記入してください

表

ぼくは、この授業をうけて、戦争のひさんな所や計画や物の事などについてよく分かり、また、分かりやすいなあと思いました。
そして、原爆先生のお父さんの池田義三さんの話を聞いていて、思ったことの1つ目は、ひふが"とけているというのが聞く分にはこわくありませんが、実際はものすごくこわいだろうなあということでした。2つ目は、義三さんたちのように近くにいたのに助けた人がいてよかったということでした。3つ目は、義三さんたちが助けた女の人が60年後におれいの手紙がきてうれしかったなあということと、いい話を"なあ"と思ったことでした。とてもいい体験でした。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前や学年に記入してください。

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、
始めてしたことが三つあります。

一つ目は、広島で原爆があった時の死者数が14万人
もいて死亡率が40%もあるということで原爆を
落とされて死んでしまった人がこんなにいることが分か
りました。

二つ目は、衝撃波の速さは毎秒440mもあり、
音速より速いことが分かったことです。

三つ目は、原爆が起きる前の原爆ドームの名前
は、広島県産業奨励館という名前だという
ことが分かったことでもしこわれていない原爆ド
ームが見れるのなら見てみたいなあと思
いました。

今回原爆先生に原爆のことを教えてくれ
てもうにとこのような人がいっぱい死んでしまうこと
はしたくないと思いました。



名前を裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して



ぼくは、この特別授業を通して、戦争はあつてはならないものだと思います。この授業は、心にひびきました。その理由の一つには、原子爆弾のいかりです。原子はくまらずにおきることは、熱線、衝撃波、放射線です。このときにおこったのが、表面温度が7000℃ということでした。この7000℃とは、太陽よりも熱い温度です。衝撃波は、毎秒440mで進みます。音速は、340m/秒で進むので、衝撃波が音より速く風のがすごくこわいと思いました。それよりこわいのが放射線ということも分かりました。これは体をかんにさせてしまいそれが広まると世は何時までもこんなことがくりかえすと思いました。ぼくは、このことを収めておくおぼろぎました。実際に広島県に行ってみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

今回の特別授業を受けて絶対に戦争をやってはいけないと思いました。理由は戦争の話しを聞いて、戦争をすると、死者や、けが人なのがたぐさんでてしまい、日本中がひどくなってしまふから、絶対に戦争はしてはいけないと思いました。特別授業を受けて、感じたことがつあります。

一つ目は広島に原子爆弾が落ちたという所です。理由は、広島に原子爆弾が落ちて死者がいっぱいでたということに、びっくりしたからです。

二つ目、京都が強くあされたという所です。理由は、大阪や長崎などが強くあされるとしたら、京都たとは思わなかったからです。だから戦争はしてはいけないと思いました。



名前の横面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

あらためて、戦争が怖いことが分かった。
印象に残っているのは、全身やけどの人がトラ
ウに上ろうとして手をさし出した時、手の皮が
ずるととれてしまったところで怖いなと思った。
また、原子爆弾の中心温度が100万℃とい
うことにびっくりした。

原子爆弾によって死んでしまった人が広島市
で14万人ということで、原爆のおそろしさを知
った。

広島に落とされた原子爆弾「リトルボーイ」
の重さが約4tということも、びっくりした。
原爆資料館の手から、とけた皮ふがたれている
ところを見て、想像すると、本当にそんなことが
あったのかと思うくらい怖いと思った。

これから、戦争はあってはいけないと思った。



広島県立広島工業高等学校

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



今日、原爆先生に原爆のことを教えて
もらって、今まで知らなかったことが
原爆のおそろしさを知りました。

教えてもらった中で印象に残ったこと
が二つあります。一つ目は、原爆が落と
された人たちのことです。

なぜなら、たった一つの原爆弾で、たく
さんの方が一瞬で消えていったからです。
二つ目は、原爆の温度のことです。

なぜなら、太陽ぐらい熱いものが落ち
てくる感じがびっくりしたからです。
ほくは、原爆が落ちることで、戦争

が、終わったので、おきたらと思いきよあと、
戦争で何万人の人が死ぬので、
戦争はたどとしない方がいいと
改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前を空欄に記入してください



今日、私はこの原爆先生の特別授業を受講して学べたことが2つあります。

1つ目は戦争に対するきき感です。今まで授業で習うことはあったものの、“70年も前の話だし現代は大丈夫だよな”と思っていました。ですが、今回の授業を受けて、いつ戦争があってもおかしくないことに初めて気づきました。

2つ目は戦争のおそろしさです。この1つの原爆は広島を焼け野原にし、さらに14万人もの人たちの命をうばいました。当時の様子をもとにしたろう人形からはきょうふがったにわってきました。

このように原爆で苦しんだりする人たちが少しでもいなくなるようすることが大切だと思います。そして戦争の苦しさやおそろしさを後世に残し、いつまでも平和が続いていってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾とは、とても恐ろしい物だと思いました。中心部分が100万℃でまわりは7000℃もあり、表面は太陽よりも熱いということが分かり、とても恐ろしいと思いました。衝撃波で建物を一瞬で破壊してしまうということも聞きとても恐ろしいと思いました。ぼくは、この特別授業で、戦争はよくないと思いました。戦争をしたら何万人も死んでしまうことから、よくないと思いました。原爆でこんなに人が苦しんでしまうので原爆はおとしてほしくないと思いました。ろう人カッパを原爆を経験者が見て、きれいすぎるといっていたと聞き、実は、ほんとひどかったんだと思いました。今後ぼくは、戦争してはいけないと思、ていきたいと思います。



名前を横線に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回原爆先生のお話を聞いて、原爆の恐ろしさが身にしみて分かりました。元々私は原爆については、軽く聞いたぐらいで、くわしくは知りませんでした。なので今回くわしくお話を聞けてよかったです。そして、お話を聞いて感じた事、思った事、印象に残った言葉がありました。

その言葉は、原爆先生のお父さんの言葉でした。それは、原爆先生とお父さんが、原爆資料館へ行、って蠟人形を見たときの、「きれいすぎる」と言った一言でした。この言葉に私は、とても重みを感じました。今の言葉に原爆はもっと、もっとひどいものだ、恐ろしいものだという事を、深く考えさせられました。

私は、どうすれば今の平和な暮らしが続けられるのかを考えました。それは、日本国民や世界の人がこの原爆を、絶対に忘れる事なく、自分の知識・記憶にとどめて、一人一人が戦争の恐ろしさを考える事だと思います。日本の中では、日本国民全員が、非核三原則の、「もたず、つくらず、もちこませず」を胸の中にとどめ、一生戦争を起ささないようにしたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前を裏面に記入してください

今回、原爆について学んで、おどろいたこと、初めて知ったことがありました。まずおどろいたことは熱の高温で皮ふがとけることです。ぼくは、火暴発でふき飛ばされて、大やけどするというイメージだと思っていたんですが、まさか、皮ふがとけるとは、初めて知ったし、とてもおどろきました。今回、原爆先生の授業を受けて、初めて知ったこと、おどろいたことがたくさんでした。戦争で火暴だんはおそろしいと思っただし、話を聞くだけでもこわかったのに、戦争当時にいた人はとてもこわかったんじゃないかと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前や顔面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、思った
ことがあります。

特に、心に残ったのが、広島原爆での、
大きな被害で、その、亡くなってしま、た
人の人数は、24万人で、すごく大きな、
被害というのをあらためて、よく知りました。
さらに、生き残った人もいるみたいで、かん
じょうな建物の地下にいたという話も、
びっくりしました。

しかも、原爆先生のお父さんが、その時
の兵士で、それを語、ているビデオでは、
その当時の話を言、っていたのですが、思い
出すのも、すごくい、かな当時の、こと
なみだ、をこらえながら言、ているのを見て
なんだか、ぼくも、感動して、なみだ、
が、出そうでした。

そのつらい9日を体験したことを語、てい
たビデオを見るのは、本当に、貴重な、2時
間でした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前を裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受講して、原子爆弾のことは知っていたけれどこんなにこわいものなんだと知りました。トラックをまわっていた義三さんは広島市内で何か走っていたのはわかっていてものの、何が起きたかあからなかった。と言っていたので、ぼくは原爆が「落ちることが」事前にあかっていたかと思っていたので「戦争は予告なしで」おそろしいものだなと思いました。

原爆が落ちた後遺体を焼くという指令が軍からきました。見つけた遺体を運び出すとき皮うがとれて赤い肉と白いぼうが見えたと聞いて状況を想像するだけでも言葉が出ませんでした。

原子爆弾は人間を消し去るおそろしいものなんだと改めて感じました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



名前を欄頭に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受けて、戦争は絶対してはいけないこととあらためて思いました。

例えば一回の原子爆弾一つで広島に住民が死者だけで2万人もの人たちが死んでしまったという話を聞いておどろきました。

後いよいよ放射線もあびた人で10万人死んでしまったのか、一番おどろきました。

そしてその原爆で体がとけてろう人間みたいにならなまりの熱さに川に飛びこんだという話も聞いておどろきました。

そしてその川も人の熱さによって川が蒸発し川の水位が下ったのもおどろきました。

僕はこれから人が目かけを求めるときに目かけられる人になりたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前を裏面に記入してください

私は、原爆先生のお父さんのお話を聞かせていただきました。その話は、原爆先生のお父さんがまだ17才のとき兵士になったお話です。お話では、お父さんの池田善三さんが爆心地の近くで原爆の被害を体験します。お話を聞くと原爆のこわさが言葉でも伝わってきます。原爆先生はお父さんのその体験を小説にしていろいろな人に伝えようとしていました。私は、この体験を通して原爆のこわさがひどさが分かりました。私は、この体験のことをあすれずにしていくために原爆についての本をいっぱい読んでいきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前や学年に記入してください

12/4

今回は、関町小学校に来て、特別授業を受講させていただき本当にありがとうございました。

今回の授業では、学んだ事がたくさんあります。例えば、リトルボーイや原爆による人々への被害などです。

とくに印象に残った事は、原爆による人々への被害です。

腕や足のひらがはがれたり。

「へいたいさんたすけて…」など声をかけられ泣いてたすけたいという思いに共感しました。

今回は本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前を裏面に記入してください

12/4

今日は、原爆の授業を教えていただきありがとうございます。

わたしは、被爆者のつらい思いやいたい思いくるしい思いなどは、わからなけれど、少し被爆者の思いが話をきいてわかりました。

最後の池田義三さんのビデオを見てわたしは、人をたすけるというのは、すごくたいへんということが話をきいてわかりました。わたしは、原爆のとき生まれていなかったけれど昔のことをきくことができました。いつもわたしは、ふつうに生きているけれど原爆でくるしんでいる人がいるとこのをむねに一日一日をすごしたいです。

今日は原爆先生関町小学校に教えに来ていただきありがとうございます。いろいろなことが学ぶことができました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

右前は裏面に記入してください

12/14

この度は、原爆についての特別授業をして
いただき、ありがとうございます。

ぼくは、エラ・ゲイの原爆「リトル・ボーイ」に
よって、多くの命がうばわれたと知ったとき、胸が
痛みました。そして、原子爆弾の威力にはおそろ
しさを覚えました。火傷などで多くの人々がなくな
ったということは、それほど大きな被害だったとい
うのが心に残りました。なので、二度とこのような
事が起こらないようになってほしいです。そして、
最後のビデオを見て、今一度、原爆について考え
直す機会になれたので良かったです。原爆に
ついてあまり知らなかった頃は、関心を持たなかつ
たけれど、今回の特別授業を受けて、関心を持つ
ようになりました。

今回、原爆についての特別授業を受けて、原爆
の怖さについて、様々なことを学ぶことができました。
そして、今後ずっと平和になってほしいと思
いました。この度は特別授業をしていただき、本当
にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

右側は原爆に詳しい方から

134

ほくは、原爆先生の授業を受講して原爆についての苦しさや悲しさを聞いてとてもつらくなりました。今から100年もたたない前に、こんなことが起きていたことを、身近に感じられていませんでした。

ほくは戦争のことや歴史で直接戦うことについては知っていたけれど原爆のことは知りませんでした。

まず学んだことはなぜ原爆が起きたかです。B29爆撃機「エノラゲイ」が候補の末に広島へ原爆「リトルボーイ」を投下することになりました。実験のためだったのです。しかし「エノラゲイ」は機長チベツ大佐の母の名前でしたので意味があったのかもと思いました。

一番原爆の怖いと思ったのは原子爆弾の威力です。太陽並の熱さ、衝撃波、放射線が直接当たることは想像もつかないことでした。

実際に経験した人のように考えられてないかもしれませんが、人として真剣に向き合わなければならないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



12/4

各ページ裏面に記入してください

今回はほくたちに特別な授業を教えてくださりありがとうございます。
が、います。

学んだことは昔の浮出来事や広島島でのいる人なことをよく調べ太陽が~~も~~あることがわかりました。

今日初めてした事やインラゲイがナガサキやラジオマンテのこともたくさん調べました。

最後の糸冬わりのところで、たゞ火暴心土世のお話しか、~~王~~見莫、宛のことをよくお教えくださりありがとうございます。

ほくも悲しい気持ちになりました。た、~~日~~にのてまうにです。

今回はありがとうございます。ました。

6000°



名前を横線に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



12/4

わたしは、原爆先生じゅこうの特別授業を受講して、原爆の話聞いて最初は、すこし威力が高いくらいのばくだんだと思っていましたが威力は、とてつもなくすさまじい物で主ノラ・ゲイが広島に投下した原爆「トルーパー」の威力は、表面の温度だけでも7000℃になり中心の温度は、100万℃になり、表面の温度は、太陽の表面温度の6000℃さうあまわすほどの威力になり、地面には熱線と衝撃波が伝わり、爆心直下した温度は、3000～4000℃にもなりました。

そして色々な原爆が落とされましたが、生きてた人は、爆心地に近ければ近いほど、人がだんだん変わっていき原爆の熱風におそわれて全身がくるこげになり、てる人が大はんをしめていました。そしてわたしは、もう二度と原爆を使った戦争がまこらないように人類として覚えていかなければいけない事だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

各所は修正し記入してください



原爆の怖さやおそろしさがすごく
伝わりました。

ぼくはあまり興味がなく

原爆のことは知らなかったので
いきかいいになりました。

どう表現したらいいかわからないけど

話を聞いてる最中気持ちが悪いくらいこと
になっていました。

しゃべっていて10分間に九十分になっ
ていて最後もう少し話を聞いてい
たかたと思いました。

本日はまことにありがとうございました。

これからも原爆のおそろしさを
伝えていってください。



名前や年齢に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ



12/4

ぼくは、今回の「原爆先生」の授業を受けて、原子爆弾のおそろしさを実感しました。また、原子爆弾は、近くにいた人を一瞬で消してしまうほどのい力があることが、とてもおそろしいと思いました。そして、広島市の人の40%もの人をこらしてしまい、70%の人を被爆させたことにもおそろしいものがありました。ぼくは、おばあちゃんが東京で戦争を目のあたりにした人なので、東京での空襲のことなどをたまたにおしえてくれました。けれども、今回の授業を受けて、東京では、空襲などがあつた、たくさんのぼくたち人により、町が焼け野原になつたけれども、広島は、原爆一投だけであんなに大きな被害を受けたことにおどろきました。

このようなことから、ぼくは、自分が生まれた時代は、平和な時代であつたので、このようなたくさんの方が死んでしまうことをするのほしくないことをとても実感しました。そのため、これから、平和な世の中がいついつい実現したいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

今日は、おいてがしい中、90分以上特別授業をさせていただいてありがとうございました。

私がとても心に残った話がある痛気で命を落す人が数えきれないほどいた、ことがとても胸がいたくなるほど感げきしてしまいました。

ほかにも、勉強になったことは、広島に投下された原爆は「リトルボーイ」という意味は、「リトル」が「小さな」という意味で「ボーイ」が「少年」という意味だ、ということも分かりました。フブいて「リトルボーイ」は、きょりが約74km、高さが9632mもの高さで発射したこと、勉強になったと思えます。ちなみに、リトルボーイは、じゅうカによって落下したことも知りました。

あと、太陽の温度を予想して当てるゲームほりものにも参加させていただきましてありがとうございました。私の予想で「1000℃」とこたえたのですがちがっていたので、ごめんでしたが、それでも私をさせていただいただけで十分うれしかったです。またこのようなきかいがあったらぜひ、また来てくださり。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前を記入してください

この度は、戦争や原爆のことについて教えてくださり、ありがとうございました。

池田義三さんの話を聞いて、当時17さいという若さで、戦争に行かなくてはならないなんて、とても大変だなと思いました。

また、原爆によって被害にあった方がとても多く、亡くなられた方も私が想像していたよりも多く、衝撃を受けました。池田義三さんたちにあたえられた、死体を焼却するという任務も、とても辛いことだったと思います。

このようなことを二度と起こさないようにするためにも、戦争や原爆のことを語りついでいくことが大切だと思いました。この度は、本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は罫面に記入してください

12/4

ぼくは第二次世界大戦についてあまり知らずに
原子爆弾が落とされたなどというところ
しか知らなかったのが、原爆などを実際に
体験をした人からとてもおもしろく教えてもら
うよかったです。話を聞いている中でその時の
木更など想像するととても悲しい様子が
頭に浮かびました。話を聞いていたときに太陽の
表面温度は6000℃だけと原子爆弾が爆発し
たときの球体の中心温度が約100万℃だと
聞いたときにどうしてそんな高い温度が出せるん
だろうとおどろきました。さらにエノラ・ゲイにのっ
ていた木更のお母さんの名前がエノラ・ゲイという
名前だと知ったときに木更などはなにを思
たかなどを知らてみたくなりました。

そしてぼくは原爆先生の話を聞いた
ときにぼくは初めて第一次世界大戦が
第二次世界大戦などの戦争などのことなど
について興味などがあってきたので、と戦争
などについて知てみたくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



134

名前と愛称に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞いて第二次世界大戦の悲しさが、たごとやっぴかたごとをわしくしれました。そのことからぼくは二つ感動したことがあります。

一つ目は、軍隊の人たちやくわしゅうを受けた人たちは、すぐくつぐいのためにがんばって、にげたり助けたりするの、は、すごいの、と、思、っ、て、感、動、し、ま、し、た。

二つ目は、なにがあっても人を助けようとするのが、すごく感動しました。

ぼくは、この二つのことから戦争は、すぐくつぐくて、こちから、えんが戦争はしたくない、と思、い、ま、し、た。

原爆先生特別授業をしていただき、とてもとうにありがたかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は横書きに記入してください

12/14

今回は、ぼく達に特別授業をしていただき、ありがとうございました。

ぼくは今まで戦争についてあまり矢口りませんでした。でも今日の授業を受けて、戦争のこわさやおそろしさを分かることができました。

ぼくは特に、一回の原爆で広島市の人口の40%の人が死んでしまったと聞いて、とてもびっくりしたし、戦争のおそろしさを感じました。あと、広島に投下された原爆「リトルボーイ」の長さが3.12mで、重さが約4tと聞いて、改めて原爆のこわさを感じる事ができました。

改めて今回の授業で戦争のこわさやおそろしさが分かりました。

今回は、特別授業をして下さって本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



12/4

今回、原火暴先生の特別授業を受けさせていただき、たくさんのお気持ちがこみ上げてきました。

多くの人達が助けを求めてくる必至さや、それを助けてあげたい気持ちが、とても心にひびいてきました。このようなことがもう二度と起きてはいけなさと改めて教えられました。

原火暴でおせりになられた14万人の人々の意志をぼく達そして、次の世代に繋ぎいでいかなければならないという気持ちが強くなり、これからがんばっていきたいです。

また、原火然についてくわしく教えていただいたり、昔の広島はどんなことが起きているかがよく分かりました。

今回、関町小学校に来てお話ししてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/4

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生の授業をうけて、戦争のこわさやおそろしさ、そのときいた人の気持ちがいかにあつてきました。7000°の原子爆弾を投下した機長も、投下した後どんな気持ちだったか、なんとなく、心に伝わってきました。

また、広島県産業奨励館の投下された後のようすや人々の様子を想像してみると、とても悲しい気持ちになりました。

また、最後の池田義三さんが「原爆ドームを見てキエのビテスを見て、原子爆弾によってかわりはして、またアフリカの人の姿を見て、「美しい」と言っていたことから、原爆があったときはアフリカの人の形よりも悲しい運命になっていたことがよく分かりました。



名前が空欄に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/4

今日の特別授業を通して、私はあらためて戦争のこわさやつらさを、知ることができました。原爆や戦争のことは、ざっくりは知っていたけれど、くわしく話を知ることにはなかつたので、今回原爆の話を聞いて、被害にあった人たちの思いや気持ちを考えるとむねがいはいになりました。今までも、『戦争や原爆はこわいものだ』と知っていたけれど、今日の説明を聞いて、自分の想像よりもこわいものだということを感じました。広島で被爆者24万人、死者14万人、死亡率40%、広島の人5人に1人が死亡したと聞いて、原爆事故のおそろしさが伝わってきました。最後のビデオは、実際に原爆を体験した人の話だったので、そのこわさやつらさ知りました。今日は、原爆事故についていろいろと学ぶことができました。今日初めて知ったことや感じました。私は、原爆を体験したことはないけれど、今日学んだことは今後も頭に入れて過ごしていきたいと思えます。



名前を宛先に記入してください

じゅごう
原爆先生の特別授業を受講して



12/4

こんかいは原爆先生の授業を受けさせていた
いてありがとうございます。原爆の話しを女台め
て聞く私でもとても分かりやすかったです。

そして今日、分かったこととしてあげるのは、
ヒロシマで九日間 どうすごしていたのか、どれだけ
の人がなくなったのか、原子爆弾が どうおとされて
どれほどの威力なのかを知りました。その中でも私は
原子爆弾の威力がすごいと思いました。建物を
いっしょんでこなごなし、人をやきつくす。私はその苦し
みが分からないけれど話しを聞いているだけで
きもち悪くなるくらいでした。1回の爆破だけで
広島市の人口35万人中、被爆者数が24万人、
死亡率が40%。その数字を見るとたくさんの方が
被害にあつたのが分かりました。

現在の広島は原子爆弾がおとされたことが
分からないくらいになっているそうです。

私は原爆先生の話を聞いたあと原爆ドーム
に行ってみたいなと思いました。



名前を裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



12/9

今回は来てくださりありがとうございました。
わたしは原爆について話を聞きびっくりしたことがありました。

太陽の表面が6000℃なのに原爆の表面が7000℃というのにびっくりしました。

鉄がとけるのが1500℃なのに7000℃というのはすごいなと思いました。

原爆先生の原爆についてみんなに矢口でほしいという気持ちか伝わってきました。

そして5人に2人というのもびっくりしました。

わたしは、この話を聞いて戦争というのはとても大変だったというのも分かり、昔の写真今の広島の写真があって分かりやすかったです。そしていろいろなところに被害あって最なかびっくりしました。

わたしは原爆のことについて知ることができました。わたしは家族と原爆資料館にも行ってみたいと思いました。原爆のことについて物知りになりました。



名前と年齢に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



12/4

原爆先生、私たちに特別授業をして
くださり、本当にありがとうございました。

正直、私は今まで原爆というものを深刻
にとらえていませんでした。被爆者の人は大
変だ。たんだらうな。というくらいにしか
考えていなかったです。

でも今回、原爆先生のお話を聞いて、
そんな考えはすぐに消えました。原子爆弾
のおそろしさ、被害の大きさを痛感しました。
特に心に残っているのは、すれちがう
人々の姿です。皮膚がいはがれ落ち、赤い肉
がむき出しになり、ねん液がたれ出る…
想像して聞いているうちに、鳥肌が
立っていくのが自分でも分かりました。

今日、原爆先生から聞いたことはこ
れから生まれてくる小さな命に伝えて、
爆撃の辛さ恐ろしさをつなげていきたいと
思います。

この度は誠にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



音前は裏面に記入してください

12/4

今回の授業で、第二次世界大戦や原爆による被害の大きさが身にしみました。トラックに乗った兵隊さんたちに助けを求め、手をのばしたら皮膚がはがれ落ちて肉が見えたところを想像すると体がふるえてきました。原子爆弾は、14万人もの人の命をうばうほど恐しいものだということを改めて実感しました。今、負の世界遺産として有名な原爆ドームは、元は広島県産業奨励館だったということを知り、比べてみると建物の半分以上がなくなり、無惨な姿になっていて、原子爆弾の威力を知りました。第二次世界大戦のようなことがこれから起こらないでほしいと思いました。戦争の恐ろしさ、原子爆弾の恐ろしさが伝わってきました。これから先の未来を創っていく人たちにも戦争の恐ろしさを伝えていきたいと思っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前が空欄に記入してください

12/14

今日は、ぼくたちのために特別授業を
聞いていただき、ありがとうございます。
ぼくは今回の特別授業を受けて、
とてもたくさんの事や、知識などを学
ぶことができたので、とても良かったです。
たとえば、火暴弓弾には熱系線、
衝撃波、放射線をはたつことや、火暴弓弾
の表面温度が太陽よりも1000℃も高い
7000℃だということ、うその小青年の
本当の衝撃波の速さなどをぼくは
学びました。

ぼくが今回の特別授業で、一番心
に残っているのは、原爆「リトルボーイ」
の火暴心直下を受けた人が熱系線、
衝撃波、放射線にあて、粉々に分粉
されて、灰になってしまうことです。

人をいっしょ人にして人を粉々にしてしま
う威力におどろきました。

今日は、ありがとうございます。



名刺は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



12/4

先生の話聞いて最初に思った事が「怖い」という
ことでした。ドラム缶にこしを掛けているといきなり
強い光と巨大な音がし、初めに原子爆弾が落と
された広島市に入ると、中では皮膚が焼けたたれ、
ホロボロになっている人がいると聞いて、少し恐ろしい
と思ってしまう。原爆は太陽の表面温度より
熱い7000度。そんな物が落ちてくるので地上
付近は3000度ときいて、とてもおとろきました。
鉄がとけるのは1500度からで、そう考えると地上の
人も建物すら焼けていて、原爆の危険さが
分かりました。でも原爆が降ってくる時だけが
ひどいのではなく、原爆が発する放射線を
あひるだけでも、義三さんの様に病気になる
とききより原爆に対し恐怖を感じました。
最後に義三さんの悲痛な思いを聞き、世界に
一つも原爆や人を傷つける物は、あては
ならないと思いはした。そんな思いを伝えて
下さり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前と年齢に記入してください



12/4

今日は、広島市の原爆について 関町小に来て下さりありがとうございました。戦争中のことや、投下された原子爆弾について知ることができてよかったです。その中で戦争のこわさや、被爆者の悲しい姿や思いを考えると、恐ろしくて考えたくありません。でも日本人として知っておかなくてはいけません。なので考えなくても心に残しておこうと思います。

ぼくが特別授業を受講して一番心に残ったことは、爆発した後のこわさです。約7000°にもなり、外にいた人は消えてしまうということです。真夏の暑さでも厳しいのにそれ以上の暑さなど想像できません。ただ体中の水分が蒸発してしまうことが分かりました。

この大切な体験を人生の中に生かしたりしっかりと覚えておきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前を自由に記入してください

12/4

今回はこのような授業を教えてください
誠にありがとうございました。ぼくは、この授
業で衝撃を受けたことがあります。広島県
でげんばくが起きて、多くの人々が被害を受け
て、多くの人々が皮膚が焼けて、やけどしてち
ぎれて、歩くのにも一苦労で両うでを前に
たらし、歩く状態で皆ものがき苦しんでいる。
主人公の池田義三さんがトラックに乗ってい
る際に「助けて」とうめき声が聞こえてきて、手を
差し伸ばしても皮膚がはがれ、手がすべり、
転倒しても悲しいことだとぼくも、悲しい
気持ちになりました。爆心地では死体
が発見され、多くの人々が発見されてその
人々をガリリンでもやられました。外にいた人
は一瞬にしてなくなってしまうといっても
悲しかったです。動画を見て義三さん自身
が語っているのをみて昔にそんな経験をし
ていて苦しんでいたのでもぼくも悲しかったです。
このような授業をしてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

右前は添削に記入してください



12/4

今回は、私たちのために授業を行って
くださりありがとうございました。

今回の授業で私は人の命の大切さを学び
ました。今まであまり命について深く考えていな
かったけど、焼けてしまった町や体中やけどをし
てしまった人などの話を聞いて今、自分が生きてい
ることがとてもありがたいことだということか
すごく分かりました。

また、爆弾のおそろしさを改めて実感しました。

その中でも原子爆弾の威力が3つに分かれてい
るという事を知らなかった。なので、すごくおどろきました。
太陽よりも暑く衝撃波の速さが毎秒440mなど、
考えられないような物があった。と知って、ただこわ
かっていただけだったけれど、実際に体験した人の話を
聞いて、昔の方が今を作ってくたのが分かり、とても
感謝の気持ちでいっぱいになりました。これからは
戦争など、たくさん事を学んでいきたいです。
今回は、貴重な体験をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前と趣向に記入してください



12/4

原爆の授業、ありがとうございました。
私は原爆が広島、長崎に投下されたことは知っていたのですが、実際の様子などの詳しいことは知らなかったため、とても勉強になりました。より被害が大きいところへの原爆の投下、人間の姿ではなくなるような火傷。とても残こくな被害に、思わず耳をふさぎたくなりました。しかし、原爆の被災者の方々、救助で駆けつけた軍の方々は実際にその残こくな被害を見て、体験しています。広島の人口の4割もの方々が死亡されているからこそ、目を背けず向き合っていかなければいけないと思いました。私は戦争を体験していないので想像もつかないような内容ですが、真剣に戦争、原爆について考えてみたいと思います。また、広島の実験ドームにも行ってみたいです。行ける機会があれば、今回の授業を思い出しながら見ます。本日は本当にありがとうございました。



名前と役職に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



12/4

今日、原爆の授業をしてくださりありがとうございました。
 原爆のことをあまり知らずに、授業を受けました
 が、分かりやすかったです。原爆は、ものすごく怖い物だ
 と分かりました。私はすべてに、印象を受けました。
 火爆心地の所で一番おどろきました。こんなにも、
 たくさんの地域がひがいに合うなんて思っても
 いませんでした。すべての物、動物、人間がや
 けちゃっているにわかったんです。すごく悲しかったです。
 そしてたくさんの死体、水が入っていた物の中に、
 人が入って死んでいたのは衝撃的でした。
 川の周りで人が死んでいたのもすごくびっくりしました。
 すごく、つらく悲しかったんだなと思いました。資料館の
 人形の話もおどろきました。実に、体験した人とは、
 またくちがうことが分かった。最後、手紙のことを聞いて、
 7000℃の少年の意味が分かりました。周りには、
 意味が分からない、クoiなど言っていたけど、私には、
 その意味が分かりませんでした。眞徳さん、義三さん
 この話をしてくださりありがとうございました。
 ここで学んだことを社会の授業にも生かしていきたい



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は感面に記入してください

12/4

今回は、原爆先生の特別授業をして頂いてありがとうございました。私は、あまり戦争の話をくわしく聞いたことがなかったもので、今回のように、くわしく話を聞けてよかったです。原爆先生の話を聞いて、広島に投下された原爆「トルボーイ」の意味が小さな子や少年という意味なのがおどろきました。また、この原爆で14万人の人が亡くなったことから、とても残酷だなあと思いました。5人に2人が原子爆弾で亡くなったので、戦争がどんなにこわいものなのか、改めて知ることができました。また、先生が最初に、「7000人の少年の意味は、聞いていけば分かる」と言っていた通り、だんだん意味が分かるようになりました。今回は、貴重な体験をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前を顔面に記入してください

表

12/4

今日、原爆先生による特別授業を受講させて頂いた事を誠に感射しています。先生のお父上、池田義三さんが体験された出来事の数々や、実行された本部からの命令の一つ一つが、現在の世の中ではかけがえのない日本の経験値であると感じました。

まさしく、この時代が、今の時代へとつながる「天王山の戦い」であると思います。今回の授業で、これからの私達日本人は、このことを後の時代へと語り継いでいくべきだということ、きっかけになりました。

先のような体験をする機会は少ないと思いますが、今回の経験を、これから先の未来に活かしたいです。

貴重な体験をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を空欄に記入してください

12/4

とても勉強になりました。少し分からない部分があ。たけど原爆のころに大変だったということが説明を聞いてよく分かりました。またドンという音が爆発の音というのが分かりました。そして、原爆から生き残った人の証言では会社をまっけたら、いっしゅんの内に消えてそこには黒いものが残っていたときのものすごく怖くなりました。また最後のメッセージでは感動しました。原爆について、本人から聞くと当時の恐ろしさが伝ってきました。熱線、衝撃波、放射線という言葉を知りました。びびりました。ただの爆弾がそんなにあるのかと思いました。そして最初の「7000℃の少年」というタイトルを見て最初は意味が分からなかつたけど最後になつて分かつたような気がしました。



名前を裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



12/4

今日は、関所小学校に来てくださりありがとうございました。
とうございしました。

先生のお父様(義三さん)の話を受けつが
れて語、てくださりすごくいい機会になりました

空襲の音を再現して下さ、たのがすごく
リアルで分かりやすか、たです。

戦争で被爆した方の大変さや苦しさを
あらためて感じました。そして一番苦しさを感
じたのが、皮ふがむき出るというところ
です。ここから義三さんの苦し
さも感じました。

ぼくは、新宿にある戦争博物館も
行ったことがあります。そこは戦争に
行った人のことや満州に行った
人のことだったので、日本に残
った人のことも知れて、社会の
勉強になりました。

あらためて、戦争の苦しさを
学びました。広島県の平和記念
公園や長崎県にも行、てみ
たくなりました。

本当にありがとうございました。



名前と姓面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

13/4

今日は、この原爆先生の特別授業を受けさせていただき、ありがとうございます。ぼくは、この授業を通して、戦争のひきさ、むなしさなど、いろいろなことを知りました。ぼくが特にしゅげきを受けたのは、原子爆弾の威力です。中心部が700万度を超える熱さ、表面温度も7000度もある熱さで、太陽の表面温度を超える熱さでした。熱体感温度3000度といふ自分の予想をはるかに超える熱さでびっくりしました。さらに、この義三さんが体験した亡くなった方を焼却する時が、この戦争がいかにつらいかを表しているような気がしました。池田先生がおっしゃっていたように、生きている人と死んでいる人の見分け方がつかないということに、残酷さなどを感しました。ぼくは、これから社会で第二次世界大戦などを学びますが、今回の授業で学んだことを絶対に忘れずに勉強していきたいと思ひます。今日は、この特別授業を受けさせていただき、本当にありがとうございました。

学期を振り返って 6年2組 番 名前 ()

1. 学習について

(教科名や単元名を書いて、努力したことやできるようになったことを具体的に)

2. 行事について

(運動会、連合音楽会、学芸会などについて努力したこと)

実行委員 ()

運動会

連合音楽会

学芸会

3. 委員会・クラブ・たてわり班活動について

() 委員会 役職 ()
() クラブ 役職 ()

委員会
クラブ
たてわり班活動

4. 係・当番活動

() 係 役職 ()

係活動
当番活動 (給食・掃除)

5. 学校生活について

(登下校時刻・あいさつ・廊下歩行・外遊び・授業の準備・5分前行動・宿題など)

--

6. 卒業までに成し遂げたいこと

--

練馬区立関町小学校 六年学年主任先生

FAX:03-3929-9055

特定非営利活動法人 原爆先生

最終確認と送付案内

「原爆先生の特別授業」の最終確認書をお送りします。

下記にて、貴校に訪問させていただきますので、よろしくご準備をお願いします。

送付枚数 4枚

日時	2019年12月4日(水) 9時40分～
時間	90分 *2時限
訪問時間	上記開始日時の15分前に校長室または職員室を訪ねます。
連絡事項	<p>下記資料をお送りしますのでご準備をよろしくお願いいたします。</p> <p>●「原爆先生の特別授業」要領 1部(2/4～4/4)</p> <p>変更等のご連絡は下記へお願いします。</p> <p>特定非営利活動法人原爆先生 〒202-0014 西東京市富士町4-13-25 シーリン東伏見1105 電話: 042-430-4986 FAX: 042-427-3009 携帯: 090-3332-8932(池田) e-mail ikeda@hiroshima9.com</p>

以上

合計4枚が送信されなかった場合、表紙(1枚目)記載の電話にご連絡ください

1/4

原爆先生の特別授業(小学校用)要領

テキスト使用

この度は、当NPO法人が運営する原爆先生の特別授業にお申し込みいただきありがとうございます。
特別授業の要領について、以下にて説明いたします。

1. 当日ご準備いただくもの

- ①パソコン … 使用するパソコンは講師が持参しますが、故障時の代替PCとして下記をご用意ください
Windows XP 以上のOSでパワーポイントおよび Windows Media Player が必須です。
事前に稼動を確認してください。使用するデータは当日講師がCD-Rで持参いたします。

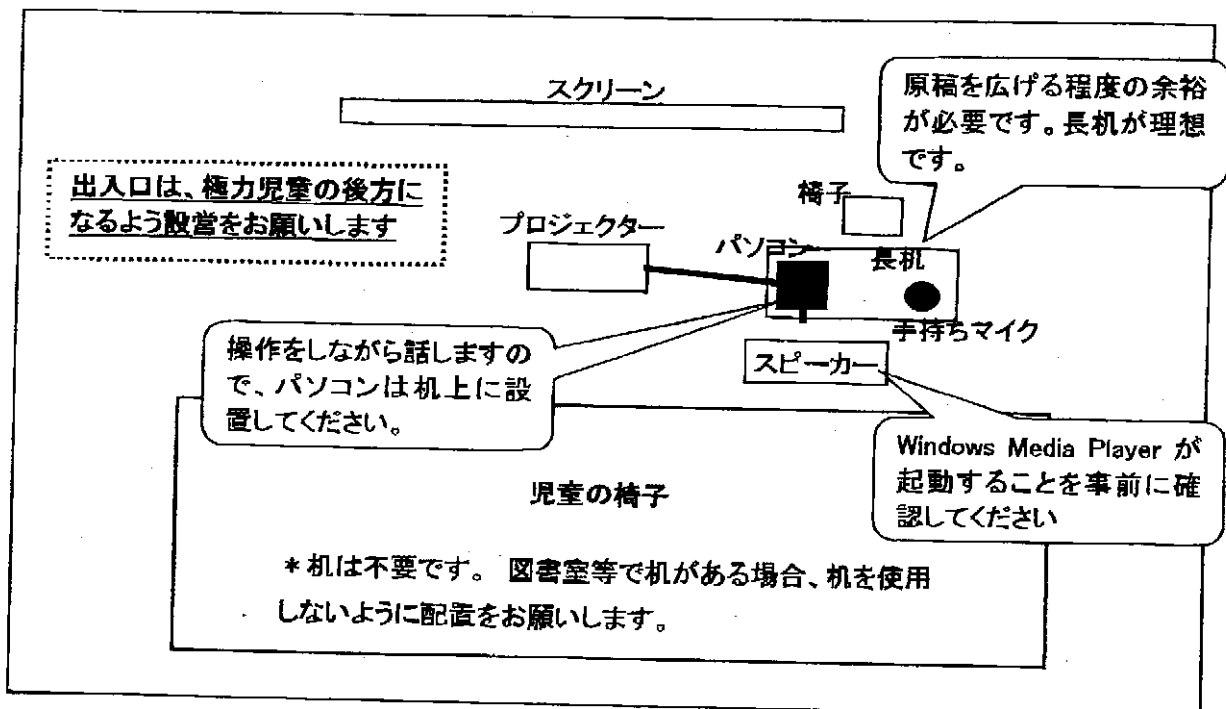
都内小学校のPCはCD-Rからのデータ読み取りが必ずできます。(セキュリティとは無関係です)
万一、PCの故障等で準備不可の場合は下記するメールアドレスにご連絡ください。

- ②PCプロジェクターとスクリーン *50名以下の場合、電子黒板や大型テレビでも可

受講人数が50名以上の場合には極力プロジェクターをご用意ください。
大型テレビの場合、テレビでも使用できるポインター(緑)があればご注意ください。

重要

- ③マイクとスピーカー … 教室等の狭い場所であっても必ずご注意ください
*雑音やハウリングがないスピーカー等をご用意ください…機材のチェックを事前をお願いします
- ④私共の椅子とパソコンを置く長机(下図参照)
- ⑤児童に椅子をご用意ください…「体育座り」は児童の集中力を低下させるため、必ず椅子をご用意ください
- ⑥厳冬期(12月~2月)、猛暑期(7月~9月初旬)における空調設備がない会場はお避けください
- ⑦下図の配置をお願いします



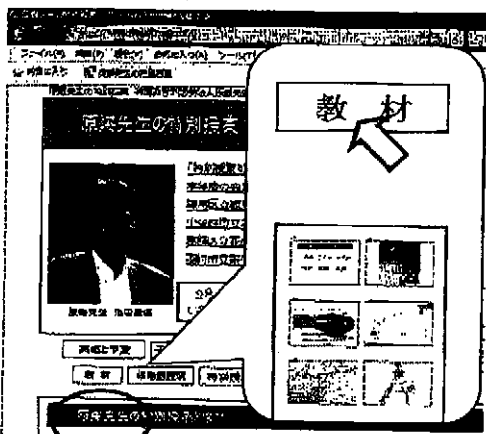
2. 時間について

特別授業の時間は、前半1校時(45分)、休憩5分、後半1校時(45分)の95分が必要です。
定刻に開始できるよう、児童の誘導と準備をお願いします。
万一、開始が遅延した場合でも特別授業の内容は変更せず、終了時間がずれ込むことをご了承ください。
尚、講師は、特別授業開始時間の15分前までに貴校職員室に訪問いたします。

**AM2・3校時間の20分休みは、児童の集中を持続させるために5分の休憩をお願いします。
当該20分休みでの校内放送や音楽放送等は当日のみご遠慮いただきますようご配慮ください。**

3. 当NPO法人のホームページから「学習の補助」を印刷してください

必須です！



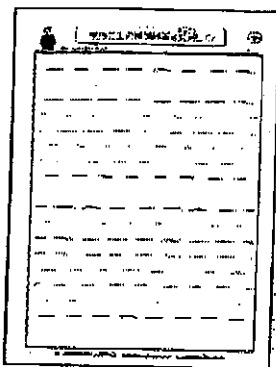
当NPO法人のホームページ・トップにある「教材」ボタンから「学習の補助(レジュメ)」を印刷し、特別授業開始前に児童全員に配布をお願いします。

必須です！

また、筆記具と下敷きを持参 させてください。
参加される保護者にも配布をお願いします。
尚、資料の使い方、および記録の方法等は当日講師から説明いたします。

テキストを使用される場合、上記の「学習の補助」の印刷と下敷きは必要ありません。

4. 感想記入用紙(原爆先生の特別授業を受講して)について



過去に特別授業を実施した多数の学校から、実施後に児童の感想集をお送りいただきました。お送りいただきました感想集のすべては私共のホームページに掲載させていただいております。

ホームページへの掲載が不可の場合は当日講師にご一報ください
感想記入用紙は、当NPO法人のホームページから印刷してください。

上記3.の学習の資料と同一ページから印刷することができます

尚、特別授業の終了後に同専用紙に児童の感想をご記入いただき、当NPO法人へお送りいただきますようお願いいたします。

記入の注意: なるべく濃い鉛筆で記入するようご指導をお願いします。

ご記入後の用紙をお送りいただく方法

感想文の送付先は、本紙の末尾に記載の住所へお願いします。
ご記入いただいた用紙のコピーを当方へ郵送してください。原本は学校側で保管願います。
お送りいただいた用紙は貴校に返却いたしませんのでご了承をお願いします。

合計4枚が送信されなかった場合、表紙(1枚目)記載の電話にご連絡ください

5. お支払い方法

当初ご案内のとおり、貴校にご負担いただく費用は 5千円となっております。
このお支払いは、当日に現金でお支払いいただくか、または銀行振込みでのお支払いのいずれでも結構です。
領収書または振込依頼書等に必要な印鑑は当日持参いたします。

振込先 三菱UFJ銀行 日比谷支店 普通預金 0044186 特定非営利活動法人原爆先生

重要：源泉所得税に関わる事項

注意：NPO法人のため、所得税の源泉徴収は行わないでください

当方はNPO法人であるため所得税の源泉徴収は必要ありません。貴校の事務ご担当者
にこの旨をお伝えください。源泉税に関して疑問点等がありましたら、事前に当方へご一報を
お願いします。

法人への依頼ができない場合

区市町によって講師依頼を個人に限定する制度がある場合、講師個人への請求といたし
ます。但しこの場合は所得税の源泉徴収が必要になりますので費用は 6,000 円とします。

6. 乳幼児の入室について

公開日等で乳幼児の会場入室は禁止してください。この旨は、事前に保護者へご通知ください。

7. 児童の質問時間

特別授業終了後の質問時間は貴校のご判断でお願いします。

8. 撮影許可

特別授業の写真撮影はご自由です。また、撮影した写真を貴校のホームページに掲載することも自由にお
願います。但し、動画撮影はお断りします。

9. 連絡先

ご質問および感想文の送付は下記にお願いします。

(ご質問)

電話 042-430-4986

FAX 042-427-3009

Eメール iked@hiroshima9.com

(感想文の送付先)

〒202-0014 西東京市富士町4-13-25-1105 池田直徳(原爆先生)宛

(ホームページ)

原爆先生

<http://www.hiroshima9.com/>

以上

合計4枚が送信されなかった場合、表紙(1枚目)記載の電話にご連絡ください



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

12/4

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、思ったこと、分かったことが二つあります。一つ目は、原爆は、とてもおそろしいということです。今まで「ぼく」は、原爆のことを知りませんでした。この授業で分かったのは、原爆でたくさん人の命が失われたこと、そしてその実体を見た人の悲しさ。聞いただけで伝わってきました。死者約四万人、広島の人口である約三十五万人の四十パーセントもの人が、この空襲で亡くなってしまった。直径二百メートルものばくだんは、地面を約三千℃まで熱くして、たくさん被害を出した。この学習を通してぼくが思ったことは二度とこのようなことを起こさないということと、今回習った授業を絶対に忘れないということです。これからもお体に気を付けて色んな子ども達に、戦争のことを教えてあげてください。今回は、本当にありがとうございました。



名前を横面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/4

私は今回原爆先生の特別授業を受講して心に残ったことが2つあります。

1つめは原爆でたくさんの人々が亡くなったということです。広島市の人口35万人の中の14万人5人に2人が死をせしめたことと知りました。お話を聞いて、「被害にあった人を助けようとしたら、うでのひふがはがれ落ちるくらい焼けていた」というところで、とても悲しい気持ちになりました。

2つめは、原子爆弾の威力です。爆弾の表面温度が太陽よりも熱い7000℃ということにおどろきました。7000℃もあると、体中の水分が蒸発してしまうそうです。そして、ビルの前階段にいた人が一瞬間で消えてしまったと聞いて、どれだけの威力があるか分かりました。またそのときの人々が「どれだけの苦しかったか」も分かりました。

今日教えてもらったことで「原爆にきょうみをもって、もっと知りたいと思いました。」



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

12/4

特別授業をうけて、広島はくたんについて新しい知識を得ることができました。たれがどこで「トルボー」を落したのか、ひかい者はどんないしょうをうけたかとしてもおそくて、そくとしました。私は一度家族と旅行で広島のかげんばくドームに行ったことはありますが、そのときはあまり知識がなかったのて、私が見た場所て昔どんなことがあったのかを考えながら先生の話を聞いていました。また、たつた一つのばくたんで何万人の命を落とすことのできるというじ案を知りこわくなりました。しかし、歴史にこういうことがあったからこそ、こういうことを二どとしないことを学ぶので、歴史の暗いてきごしを知れてかんやしています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/14

名前を裏面に記入して下さい

今回の原爆の特別授業(私は「原爆」に対する思想が大きく変化した)とが感じられた。

私は昔原爆ドームに行き、てみたことがある。そのときは資料館が工事中で入ることができなかったから、原爆ドームだけを見た。でも、私のバの中では、原爆でこんなものたのたなと感じただけで正直に言って、悲しみなど全く感じられなかった。

しかし今は違う。今回写真などを見て、戦争の恐ろしさを知ったり、資料などをもとにして、原爆に対することを知ること、そして小説の読み聞かせなどを聞くことにより、自分の心の中に、こんなことがあったのかという悲しみ、が生まれた。

そして、今回の授業を通し、私は写しはしてはならないと強く思えるようになった。



名前は横面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



12/14

ぼくは今回の原爆先生の特別授業を受講して、戦争の悲惨さを改めて感じました。マリアナ諸島のテニアン島からB29爆撃機のエノラ・ゲイが約3000kmもはなれた日本に向かって打ち上げられ、目標地点の広島相生橋付近でリトルボーイという原爆を投下しました。このリトルボーイというのを日本語に訳すと、「小さな子」や「少年」という意味があり、この特別授業の名前は「7000℃の少年」というので何か関係があるのかと思っていました。そしてリトルボーイは、上空600mで爆発し、しょうげき波を放ちました。そのとき、リトルボーイは太陽のように赤い玉となり中心の温度は100万℃、周りの温度は7000℃にも達していました。この7000℃というのは太陽の表面温度の6000℃を超えています。そのときに外にいた人は全員一しゅんにしてきえさるというとてもこわい事実を聞かされて泣きびくりました。このようなできごとが二度とおきないようにただただ願うばかりです。今回受講して、とても良かったなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は教頭に記入してください

表

12/4

ほくは、この原爆先生の授業を聞いて、原火暴を受けた広島の人々のかつどれだけ、痛い思いや悲しい思いがあるんだなあということがかつ分かりました。そして、原火暴を受けそのえいきょうで、近くの建物やいろいろなものがその原火暴のしょうげきはが、熱線、放射線などがおそい、人々も、建物などもこれはのみじんになくなってしまった。そして、この原火暴で、広島市の人口35万人の中、被火暴者数、24万人、死者数、14万人、死亡率40%、ということも聞き、5人に2人が原火暴により、亡くなられた、と言ったことも聞き、原火暴とは、とてもおそろしいものなのかあと、改めて実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

12/4

私がもし兵隊だったら、「兵隊さん
助けて。」という被爆者たちが泣きなが
ら言われているのにたいして軍からの命令
はちがう命令をされていて被爆者を無視
するのはとてもつらいと思った。私は今ま
で戦争の話を書くときは被爆者たちは
とても熱い温度にたえているんだな。
大変なんだな。としか思っていなかったけど
原爆先生の父親が兵隊さんだから兵隊
の人もとてもつらいんだなと思った。また、
戦争中の気温はおそろしいくらい想像
もできない熱さだと知った。原爆によって
こんなにも、かぞえきれない人がきせい
になっていたんだとあらためて思い、こわ
かったんだと思った。最後に原爆先生の
父親の映像を見て、とちゅうで泣きな
がら話していたのを見て、戦争はもう
二度としちやいけなしいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

12/4

私は、原爆の知識が少なく、ただひがいにあつた場所しか知らず、あまり関心がありませんでした。けど、今回の授業で原爆のおそろしさ、かなしさ、そして当時の状態も知れて、やっぱり争いをしてはならない。という思いもできてきました。多くの方がきせいになってしまったことも、いろんな物がはかいされてしまったことも知れて本当によかったです。また、先生がお話しされていた時のはくりょくがすごくて、本当にその場にいるようで、その時いた人達のきょうぶ、感が分かり、こんなにこわかったんだ。ということも実感できました。こんなひさいなことをわすれてはならないと思いました。今回の授業で知識がええました。今回、授業をしてくださってありがとうございます。ございします。先生の気持ち、また、お父様の気持ちなどもわすれられないような、お話しありがとうございます。また、お話しが聞けたらいいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は線面に記入してください

12/4

今日は、原爆先生の授業を受講して、原爆先生のお父さんのお話を聞いて一番印象に残ったのは、
どんどんけんぱくくもか
よがって地球の上にたくさん
くもかあったのかい今でもすごく
印象に残っています。原爆先生
のお父さんの気持ちもDVDを
見てすごく伝わりました。
今日のお話を聞いてもっと
くわしく知たくなつたし、社
会にも興味をもちました。
社会の授業で戦争の話を
今やっているのだから原爆先生が
話していた事をおもいだして人々の
つらさや悔いを考えていきたいと思
います。今日は話してくださり
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



12/4

実体験者の日記を元とした本の一部の
ば、すいさ本た話と原ばくを落としたこう空
機についてや、原ばくについてなどの話を
今回の特別授業で聞きました。原ばくがど
れほどおそろしい物が、そして原ばくで生きの
びたとしてもその後のこいほうなどもあるとい
うことを知りました。とくに太陽とほぼ「同じ
温度の物が上空300mスカイツリーの第二
天ぼう台くらいの高さに出来、地上の暑さは
300度にもものぼるといふ話を聞いた時はぞ
っとしました。また最初のばく発で生きのび
たとしても、その後の火のすやほう射線など
で死ぬということや、広島市だけで約24
万人の人がひばくし、その内14万人の人が死
亡、約70%の死亡リフてすをつかんでたすけようと
してもひふか「ずりむけに、逆にくるしめる
など」といふ話を聞いた時は、なんと「か」た
くこわくなりました。そして、もう二度とこんなこと
はまをてほしくなると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

私は前、広島に行ったことがあり、原爆ドームや資料館にも行きました。そのときはまだ資料館を見て「こんなことがあったんだろう」としか思ってもいませんでした。だけど今日の原爆先生の授業を受けて、原爆がとれたけ悲惨なものなのかを知らることができました。被爆者の方々はみんな全身に大やけどをおって、物に角触れてしまっただけで「皮ふが」はがれおちてしまうほど大やけどをして、苦痛にたえて私もこのしょうきょうになったら、早く死んで楽になりたいほどに辛いお話でした。この原爆のせいで多くの人々がなくなりましたことを改めて実感しました。原爆先生の父・義三さんがその時広島にいて、この辛い現場を目の前にしたと思うと本当に苦しく悲しい物だったと思いました。原爆を受けたことに対する影響や被害なども詳しく話をしてくれて原爆のことが色々知れてよかったです。この原爆の悲惨さを私も色々な人に伝えていきたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は巻頭に記入してください

12/4

特別授業を受けてみて思ったことがあります。一つ目は、今と過去では全然ちがうことです。今は、戦争、爆撃きなどかたがごとく、過去は、戦争、爆撃きなどかたごころあるので、過去は、普通だんの生活でいつ戦争が起こるか、いつ爆撃きがくるか、などのまじりの気持ちを持ちながら生活するのは、すごい大変だと思いました。

二つ目は、爆撃きで焼けた人々の思いです。爆撃きがきて、いっしょにして、辺りが赤く、白くなっていく、そして人々が死んでいく、その人々は、まだ生きていたかと思う人や、おぼろげに生きていたかと思う人、たくさんのおもいをもっている人々が死んでいく話をきいて、自分がそうであったと考えると、すごくこわく、かなしいと思いました。

このことから今がどれだけ平和な暮らしで、普通の暮らしということがよく分かりました。これから戦争や爆撃きがないことをねがいます。



名前を裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう



12/4

私は原爆の特別授業を受講して、原爆でどんな
 ひかりかがおきたとき、原爆地ではどうなっ
 いたのか、話を聞いて、上へでかんだことであ
 りました。私はもともと原爆のニュースなどをた
 くさん聞いていたが、それはほとんど興味も
 ありませんでした。学校で原爆の話をよく聞
 くと、ひかりを受けた人や、原爆のひかりを
 見た人は、ひかりを受けた人は、すこいけか
 やけと、ひかりはかかれるなど、しかも家な
 どをも壊され、すこくたいへんで、原爆の様
 子を見た人は、助けたい気持ちにはすこくあ
 るのに助けられたい、すこく人たにおいと、
 せいじんできにやられて、どちらともた
 いへんな情さう、しかもおどろいたのは、
 原爆の90分、エノラ・ゲイでそれか母の
 名前からつけたことと、エノラ・ゲイのは
 じゅうごうの温度中心、ひかり100万と
 外はひかり7000と太ようよりたか
 ことです。そして、はくはつした時
 外にいた人がいっしんできえ
 たという事です。原爆の事はあ
 りといた方がいいと90分のあ
 りたで思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前や顔面に記入してください

12/14

原爆先生の特別授業を受講してとても勉強になる事がたくさんありました。原爆の被害を受けずがとれたら大変かと思ったけれどとても長く分かりました。目の前に助けを求めている人いるのに助けられなかった人が目の前で死んでしまうからさぼくには絶対に絶対にたえる事ができません。自分が被害を受けたり助けがこないと思います。ほとんどの人が助けがほしいのに人の命を助けようとする。原爆先生のお父さんはとてもやさしく人思いな人なのだと思います。



今日、原爆先生による原爆の
ことについて聞いたことにより、貴重
な話について考えることが出来
ました。

初めは、義三さんについて聞き、そこから
原爆について話をしてもらいます。
そこで、実体験者が未だに生きて
いらっしやっていたのだなと思いました。
実際聞いていくと、想像することの
できない、さくなくなものであったり、
ありえないような非現実的なものか
ありました。でも、この話を聞けてい
ることは、貴重ですが、とても考え
られないことが多かったです。爆風
や熱線など、建物に大きな被害
をあたえることにおどろきを覚え
ました。

貴重なことを知ったからには、色々
な人に原爆のおそろしさを伝えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前を横面に記入してください

表

12/4

今回、原爆先生の授業を受講して、私は、幸せだと感じましたなぜなら、現在は戦争が禁止になっているため、原子爆弾が投下されることはないため、あまり気にすることではないが、一度でも投下されたら気が気でないからです。

また、人でも多くの人を助けたいという兵隊さんの思いが伝わり感動しました。

そして、一つの爆弾で、約14万人ほどの命をうばうという、原子爆弾のおそろしさを再び学びました。

このようなことから、私は、昔あたくし一度のあやまちをもうしてはいけないと伝えて行きたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は顔面に記入してください

12/4

私は、授業を受講して、知らなかった原爆のおそろしさが、さよふを知る事ができました。

17歳の池田義三氏は、原爆がいつふってくるか分からない中、兵隊になってすこいと思いました。9日間の話を聞いて、その暑さか、市民たちの「かめさんこくさ」を聞いて、相当つらかった人だなと思いました。

原爆の温度が、威力を聞いただけでもゾッとしました。太陽よりも暑いのに600kmのさよふだと聞いて、原爆は本当にこわいなと思いました。最後の義三氏のビデオでは、泣きながら語っていて、本当に悲惨だった人だなと思いました。

今回の授業を受けて原爆は本当にこわいなと思いました。今後、みなさんとおこなっていくなと思います。



名前を裏面に記入してください

じゅこウ
原爆先生の特別授業を受講して



12/4

今回は、特別授業を受講させていただきありがとうございました。
ございました。池田直徳さんのお父さん池田義三は17才で若さ
でへいしになりました。私は義三さんほと幸せだと思ひました。
ドラムカンで水を、たり、二つ目の原し爆たんがとおくの長さだ、とりと
うんの良いことはわかりです。広島におちた爆たんは、「リトルボーイ」とい
3.12mで約40tもある大かたの爆たんで死亡率40%と5人に1人は
死んでしま、ていることになりまお「リトルボーイ」の中心部は約100万℃と太陽
よりもあつしいものか「うらてくるのですから、死んでしま、さうせんのように、
「生きたい、生きたい」とうたえたいもいずれかけたな、とまいます。
広島にお原爆資料館では、爆たんがおとされて、そのあとの
写真だったり、人が大やけどをして手をななめ上としてい人形があて
心がいためつけられます。私は、この原爆資料館に行きたと
昔から思っていたのですが広島でとおいので「だめといわれつけ
いしましたが、この学習を通して、と行きたくなりました。今回の学習では
池田義三さんが、17才でへいしになり、爆たんで亡くな、た人々の
かなしみやいさぐるしは、心がいためつけるような感かしがわかりました。
この学習は一生忘れないと思ひます。義三さんは、82才で死んでしま、たけれど
直徳さんは、もと長生きをして、お父さんのつらさや、爆たんのおそろしさを
夜にしらめしてください。今回はほんとうにありがとうございました。



名前を登録に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/4

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾のこと、爆弾が落とされた地域についても改めて知ることができました。また、新たな知識についても学びました。

ぼくの中で一番興味深かった話の内容は、爆弾についてです。リトルボーイという言葉は知っていたのですが、落とされた高さ、落とした所から落ちた場所の長さなど、案外知ることがたくさんあったので、面白かったです。

また、原子爆弾の威力というにも、興味を持ちました。爆弾の中心部分が100万℃、表面が7000℃にも達し、地上に3000℃の熱が伝わってくると考えると、すごく気が気ではないことに気付きました。そして、表面部の温度が太陽の表面の温度より高いという事に非常におどろきました。そして、全てを気体にするということにもさらにおどろきました。後、一番おどろいたことが、衝撃破の速さです。毎秒440mとは、ものすごく速いので、すごいと思いました。(音速の速さにもびっくりしました。)

これから、学んだことを活かして、爆弾の危険性や、非難することの大切さを、忘れずに、これからの世代に受け継いでいきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

広島には、リトルボーイという原爆が落とされたことを知り、とてもい力が強かったということが分かりました。また、原爆が投下される場所は、広島以外にも小倉や京都などがあったことも始めて知りました。

原爆の7000°という温度とともに、衝撃波もくわわり、24万人もの被爆者がいたことも分かりました。そして、原爆が投下された後も原爆病という病気があったことを知り本当に原爆のい力はとてつもないものだったことがあらためて分かりました。原爆が投下された所にあった原爆ドーム全体がボロボロになっていて、ものすごい熱と暴風だったのだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/4

ぼくは、実際に原爆にあつた人の話などから、原爆とはとてもおそろしいものだということを知りました。おとされた原爆の表面温は7000℃、衝撃波の速さは毎秒440m、爆心には影がでず、外にいと熱気と衝撃波でいっしょでせくなつてしまふ、考えただけでもとてもおそろしくなつてしまふ。放射線から病気になることもあり、被爆者の40%がせくなつてしまふこともおそろしいと思ひます。ぼくは原爆についてよく知らず、たくさんの方が原爆でせくなつてしまつたくらいしか知りませんでした。けれど、今回の授業を受けて、原爆はおそろしく、まだ生きていられたたくさんの方々かせくなつてしまつて、悲しい思いをした人がたくさんいると思ふので、二度と同じことは走ぎてはいけないなと思ひました。



名前は表頭に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/4

私は、原子爆弾のことについてほとんど何も知りませんでした。知っていたのは、原爆が投下された時刻と場所ぐらいでした。

今日、原爆先生の特別授業を受講して、様々なことを学びました。例えば、原子爆弾の威力です。原子爆弾の威力として、熱線、衝撃波や放射線などがあります。熱線では地上の温度が3000℃になって、人が一瞬にして炭化してしまい、衝撃波では毎秒440mの速さで辺りの建物を粉々にしてしまいます。放射線では、原爆の後いしょうとして原爆しょうを引き起こします。当時の広島市人口が35万人で、被爆者数が24万人で、そのうちの14万人が死亡し、そのうちの2万人が一瞬でこの世を去ってしまったそうです。

このような爆弾を生んだのは戦争です。戦争が起こらなければ、原子爆弾は生まれなかつたでしょう。

私は戦争の中で最も非さんなのは原爆だと思います。この世から戦争がなくなれば良いのに、と思いました。



名前は横頭に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ



12/14

今日、ぼくは原子爆弾の勉強をして
心に残ったことが2つあります。

1つ目は、原子爆弾の熱さにつ
いてです。ぼくは、原子爆弾の温度が
太陽と同じくらいだと聞きました。
この太陽と同じものが降ってくる
なんて考えできないのでこわいと思
いました。

2つ目は、人がとけたり、ひん
かにはかえると聞いたことであ
ります。僕は、人がとけるとかとい
うのが考えられませんでした。しか
しこれをきいたときに本当にあった
とおもいました。

また僕は、戦争の終わった時
代に生活ができていたので改
めてしあわせたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/14

今日は、寒くなってきた中、私たちのために
関町小学校へ来てくださり、ありがとうございました。
原爆先生の話を聞いて、原爆
が起ったことで、たくさん命がうばわ
れた悲しさ、そして義三たちが大変な思
いをして、人を助けてあげようとした優し
さや苦しさに、今まで感じたことなか、た
原爆のおそろしさを感じました。また、義三の
ビデオを見て、どれだけ大変な事だったの
か、そして、私達のそうぞう以上の苦しさや悲し
さに心を動かされました。今は、平和で
も、また同じような事が今後おこるかも
しれないと思うと、とまどいていっけいにな
ります。

原爆先生の話を聞いて、命の大切さや、
今、私たちが平和で生まれている幸せを
感じました。

今回は、私たちに「原爆」について、練習し
た話などをしてくださり、本当にありがとうございました。



名前を裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/4

ぼくは、今日原爆先生のお話を聞いて、
色々な事を学んだり、感じたりしました。
今日お話を聞いて、一番心に残ったこ
とは、ばくだんが落ちて、その一発だ
けで、死亡者が14万人でたという事
です。その時の広島市の人口が35万人と
聞いて、5人に2人は死亡しているのだ
と思いました。ぼくは、その時の事を想
像するだけで、悲しい気持ちになりま
す。もーフびっくりした事が、広島に
投下された原爆の重さが約4tだとい
うことです。そんな物が空から落ちてきたら、
ぼくだ、たら動くことができなくなると思
います。今日の学習で、色々なことを知
ることができました。今後できたら、何
てそんなことにな、たのかをパソコンで
調べたいです。今日はわざわざ関野小に
来てくださりありがとうございます。これか
らもたくさんの人に教えてあげてください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

12/4

ほくは、単戈争の話を聞いても人がど
んな様子だったのかなど、いまい
ちよく分からなかったけど、原爆先生の話を
通して、具体的にどのような様子だった
のか、分かりやすかったです。人々が人間
じゅうなような見ためで手をつかん
でも落ちてしまう、そして川の水もなくな
って音速を超える衝撃波が二回も
来て600mほど上に太陽があるのと
同じような所にいたらと思うとかなり
苦しかったんだなと思いました。
リトルボーイのパラシュートのように本当
かもあからないけど、伝えなければい
けないという昔の人の思いが分かりま
した。支援行が上かっている今、単戈争にな
らうと考えたら、単戈争はいわたなと思
いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は横面に記入してください

P/4

今日の原爆先生の特別授業を聞いて、
 おらためて原爆のおそろい^{じゅこう}が分かりました。原爆に
 おてからいまだに自分の家にかえる事ができるからくりの
 事が分かりました。また、最初には、京都に原爆がおとされる
 は予定なのに、京都には、大切な文化がいっぱいあるから、
 広島に爆を火がおとされたことが分かりました。
 広島に投下された原子爆弾(小高い、少年)は全長3.12m
 重さは約4tの爆弾がおとされたらどうなるかという
 ことを人でもした。また、ラジオゾンテやエラゲイがどんな物なのか
 分かりました。ラジオゾンテは風向きや暴風の強さが分かる物だ
 ということが分かりました。エラゲイは、きょうのお母さんの名前が
 エラゲイだからエラゲイということが分かりました。また、
 太陽の表面温度が6000なのに対して原爆の方が
 1000も高い事かともびっくりしました。それに、広島の人口が35万人で、
 被爆者が24万人、死者が14人で5人に1人がなくなっ
 てるということがとてもこくたと思われました。だから自分のせ
 んをうめうめいように、どう対応とすることを考えてい
 と思いました。



資料は郵便し記入して下さい

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



12/14

原爆先生の特別授業を受講して私は、実際に池田さんが受けた原爆が投下された地域の様子や、被爆者のいたいたしい姿などを知りました。とくに印象に残ったのは、人が自分の命を守ろうと、コンクリートでつくられた火災用の水が入ったおけの中に体育すわりで入って、しかし、命を守ることができなかったということです。その様子に心をうたれました。必至になって命を守ろうとする人の姿がかわいそうで悲しくなりました。そして、原爆が投下されたことにより、たくさんの人々の命が亡くなってしまったということを知ってかわいそうで、このように、私は原爆がいかにもおそろしいことで悲しく、苦いものなのかを学びました。そして、池田さんは、原爆の資料館に設置されたけがをした女性の模形を見て、「きれいすぎる」と一言言ったそうです。それを見ただけでもものすごいけがをおっているのに、それよりもけがをしていたと知り、改めて原爆に心をいためました。これからは、自分なりにもう一度原爆について勉強したいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を後面に記入してください

12/4

先生のお父さんが当時、どれだけ苦しい、つらい、悲しい思いをしているか、時間をかけて知ることができました。この感情は、おせくなりになられるまで忘れることのできないことだろうと思います。

爆はつにまきこまれることかどれだけこわいか、原子爆弾がどれだけこわいかをくわしく聞いて、今までに感じたこともないようなこわさになりました。

爆はつするときのいかり、そのあとにまっている熱線、しょうけき波、放射線など、たくさんのことを聞いて当時のことを想像するだけでもぞっとしみます。とくに、爆者のことをどういふところに死体があつたのかなど、どのことをもう少し聞けたらなと思いました。

先生が爆はつしたときのことをかいた本も読んでみたいですね。先生が説明してくださつたことをほとんどメモにとることもできました。広島であつたことが聞けたので、次は長崎であつたことも聞いて、原子爆弾についてもう少しくわしく知りたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前を裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生の特別授業を受講して
原爆についてのことや、原爆が投下された
町のようにすなど"をすることができました。
例えば、広島に投下されたリトルボーイの表
面温度が太陽以上であるなど自分たちが
よく知っていることと比べて説明してくれた
のでわかりやすかったです。また、物語のように
語ってくれたのでただ説明するよりも、
感情がこもっている原爆が投下された町の様
子や原爆のおそろしさが伝わってきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/14

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して思ったことが三つあります。一つ目は、原爆は世界に一つもあってはならないということですが、しかし世界にある原爆をすべてつかうと地球はぼろぼろといわれています。なので原爆ドームを世界遺産に残しておいて正角駐たと思います。

二つ目は、原爆の恐しさについてです。原爆は科学の発展によって生み出されてしまった、いわば「失敗作」です。人が人を殺すほどひどい物はありません。原爆だけでなく、核兵器はこれ以上つくらないほうがいいと思います。そして使わないようにしてほしいと思います。

三つ目は、もっと国どうしが協力して平和をうたえたほうがいいと思います。人がたくさんいて国も協力すれば、時間がかかると思うけどいつかはなくなると思



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



12/4

名前は空欄に記入して下さい

わたしは、原爆ドームと原爆資料館に行ったことがあります。そのころ、4年生で、写真にはみたくてとモノクロウマになりました。そのころは「さもろめえ」と思いました。数年たった今でもぞとします。

わたしは戦争をけりけんしたことがないので、けりけんした人は、そうとうづらんだらなと思いました。

わたしは原爆先生の話を聞いて、知らなかった、戦争のことを知りました。わたしは、いりたけんをし、このことを、わすれないと思いました。

改ためて思、たことは戦争はいつの時代でもしてはけりけんたと思、ました。また、この話を聞いてよか、たと思、ました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前を裏面に記入してください

12/4

戦争はひどいことだと思った。ある人のせいでないも
わるいことをしていない人たちがたくさん亡くなった以
らい思いをするのはとても苦しかったと思う。また、最
後のビデオでは原爆先生のお父さんが話してい
て、戦争のかなしやおそろしさを語っていたから、戦争
のない時代に生まれてきたぼくは、運がよかったん
だと思った。しかし、幼いうちに亡くなった子どもも、たくさん
いるし、戦争をしたくないけれど戦争をするしかなか
った人たちがたくさんいるわけだから、ぼくは二度と
戦争がなくなつてほしいなと思った。今日であつたため
命の大切さ、戦争の時代に生まれてきてしま
った人のかなしさなどを学ぶことができてよかつ
た。また戦争は物をわしてしまふ=作った人たちの
苦勞が水のあわになつてしまふし、多くの命が亡な
てしまふ人類にしてとてもよくないことがわかりまし
た。ぼくはこの時代に生まれてきたため、好きなこと
ができるけど昔の戦争のころの人はなにもできずに
亡なつていったのだから、かわいそうだし、もう二度と戦
争がなくなつてほしいなと思ひました。



名前を自由に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/4

今日は、原爆先生の特別授業をうけて、
 当時のできごとを知りました。原子爆弾の
 威力は、ものすごくつよく、熱線、衝撃波、
 放射線というのがあるのを知りました。
 原子爆弾の表面が太陽よりも熱いことが
 分かりました。爆心地では、かけかたでなく、
 外にいた人は、頭上から熱線などをうけ、消えてし
 まい、室内にいた人も、全身がひどいやけどに
 なってしまうことが分かりました。そして、空気が
 ほうちゅうしていき、真空状態になり、すごくつよい
 上昇気流が発生し、れいさくされ、くもにな
 り、上へ上がるということが分かりました。原子爆弾
 の被爆にあつた多くの人は全身がやけどになり、
 わらためて、原子爆弾のおそろしさが分か
 りました。